

国際ロータリー第2790地区 東金ロータリークラブ会報 2008年平成18年10月3日 第48巻 第13号 通巻第2301号		創 立 1959年(昭和34年)9月15日 RI 承認 1959年(昭和34年)10月17日 例 会 日 火曜日 12:30~13:30 例 会 場 東金商工会館 4階
2006-07年度 国際ロータリーのテーマ  率先しよう		RI 会 長 ウィリアム・ビル・ホイド ガ バ ナ ー 白 鳥 政 孝 ガバナー補佐 菅 井 直 秀 会 長 秋 葉 芳 秀 幹 事 長 尾 邦 俊 クラブ広報委員長 山 本 忠 司

第2301回例会 10月3日 12:30点鐘 例会場

今週の合唱 = 君が代・奉仕の理想

会長挨拶 幹事報告 ニコニコBOXの発表 誕生祝・結婚祝

委員会報告 卓話 菅原實会員 出席報告 閉会宣言

***** 前回の記録 (9月26日) *****

会長挨拶 秋葉芳秀会長



ちば銀総研のビジネスレターに非常に参考になる記事がありました。

その内容は、自治体にとって文化振興事業は、住民同士のコミュニケーションを促進し、住民の自治意識を高めるための有効な施策である。しかし近年の緊縮財政を反映し、予算は縮小されており、その内訳をみると、文化関係費の8割以上は建設費とその後の維持費で占められており、本来の文化事業費は極めて少ないようである。地域文化振興のための支出は、一般に不要不急の支出と受け止められているが、近未来の「地域づくり」という視点で考えれば、文化事業こそ大事であり、将来は必ずそのような社会が到来することになる、というものでした。

研究員の淡路睦氏は千葉銀から出向している30代の美しい女性でしたが、彼女の三提言のうち、「地域マイスター登録制度」については感心しました。

マイスターとはドイツ語で職人、名人、親方などを指しますが、大阪府の「住まいまちづくりマイスター制度(住まりフォーム、耐震補強工事の相談)」、日立市の「教育委員会生涯学習課 ひと生き生き百年塾」、横浜市の「名人と呼ばれる人材の登録」などの活躍例があるようです。

私はロータリークラブとの関わりもあり得る考え方のように思います。職人という個人に限定するのではなく、地域の伝統行事や文化財などを大切に保護継承している集団や名人と呼ばれる職人を発掘し活動の場を提供することは、社会奉仕や職業奉仕との関わりも出てくるし、東金商業高校のインターアクト活動にも紹介できそうです。行政との接触も出てきそうですが、ウエルカムです。また、クラブメンバーとしての位置づけもあり得ます。これからの社会は、ロータリークラブが昔から大事にし、実践してきた社会奉仕や職業奉仕というものが無くてはならない時代に突入しそうです。

機会を作り、淡路研究員を例会の卓話者としてお招きしたいと思います。

幹事報告 市東弥寿雄副幹事

- ボーイ スカウト 東金第一団
平成18年度育成会通常総会
平成18年10月15日(日)
午前10:00~12:00 東金中央公民館

- 千葉西RC初代会長 大塚恵章 会員 葬儀
平成18年10月12日(木)午後1時より
大日寺 本堂
千葉市稲毛区轟町2-1-27
- 八日市場RC 例会変更
平成18年10月17日(火)の例会変更分として
平成18年10月15日(日)
点鐘17時30分 成田ビューホテル
創立45周年記念例会に振替

卓話 戸村秀次会員



私は今年の7月から東金商工会議所の基本戦略推進委員として毎月2回の会議に出席させて頂いております。15名の委員で構成され、目的は「商工会議所のあり方、財政基盤の確保、人材育成、会員の増強等々」でしたが、7月の第1回~2回目の委員会では「東金の歴史、文化、八鶴湖周辺の環境、志津本・・・」の話が出てきておりました。最終的には

1. 八鶴湖周辺環境・街づくり
2. 地域振興・人材育成
3. やさしい会議所探求

の三つのプロジェクトに分け、年度内には提言を出そうと活動しております。

小林先輩が城西国際大学で、「東金の歴史」の講義を持たれていることは承知していましたが、今現在、義務教育の中では郷土の誇りを伝えていないわけですね。

商工会議所の基本戦略推進委員会の中では、東金の文化をもっとアピールし、街の活性化に繋がりたいという意見が大半でした。東京庵の小川さんからは「日曜日には他所からハイキングに来てい

る方が大勢いる。」と発言されました。実は今月、私の女房の遠縁にあたる独居老人の方が亡くなりまして、いろいろ面倒なことがありましたので、ロータリー精神「率先して」私が喪主を勤めました。

葬儀が終わって、ふと書棚を見ますと「東金町

誌」志賀吾郷編が目に入りまして、手に取りま

と、現在の志賀市長さんの祖父にあたる方が著者として、発行人は長尾吉次郎さんで初版は昭和2年で、再版が昭和13年、80銭とありました。私は東金出身ではありませんが、本の後ろの広告からみて見ますと、皆様にはきっと懐かしい屋号等があるかと思いますが。私はペラペラと捲ると14頁「東金見番」が光って見えまして、このような硬い本の中に芸者置屋が乗っていることに感激いたしました。

その時代の方々の度量の広さ、しゃれっ気を感じました。

また、表紙に戻りますと、あの当時の本なのに写真が多数載っています。しかも、最後の岩川池の桜の写真には綺麗どころが写っています。本当にしゃれっ気がある本です。

目次をご覧下さい。東金の名所が出てきます。そして89頁から東金公園が出てきます。『東金公園』の素晴らしいさが書かれ93頁にはご家族連れの高いキングコースの地図まで書かれています。本当にハイカラだったと思います。

また、偉人も切られ与三郎までありますが32名、234頁には東金花柳界まで書かれています。

皆様方は私より、もっと懐かしく感じられると思いますが、商工会議所の委員会でいわれていた「東金の文化」を大切に、次々と新しい世代に伝えてゆく指名があるように感じました。



バリの見本市、モスクワの見本市を無事終えました。・・・菅原實会員
ロータリー情報研究会に出席させていただきました
写真ありがとうございます・・・戸村秀次会員
写真ありがとうございます・・・宮原信道会員

出席率

会 員	出席者	出席率
34名	28名	82.35%
コインBOX	2	20.0%

欠席連絡は、前日までに事務局宛に、電話、FAX、Eメールにて、お願い致します。
(緊急の場合は当日10時までに)
メーカッブ先への事前連絡もお忘れなく
電話 0475-52-1101 FAX 0475-55-5766
E-mail: mail-togane-rc@2dionne.jp